

渡津地域コミュニ
ニティ交流セン
ター発行
TEL52-2569

令和2年度
10月号

わたづ便り

渡津の世帯/人口 8月末日現在(比7月) ☆世帯数 1099戸 (+3)
★人口数 2010人 (+8) 男 1016人 (+5)、女 994人 (+3)

センターの
利用について

「わたづまつり」について

① 三密回避 ② 健康観察表の記入

11月14・15日に予定されている恒例の「わたづまつり」につきましては、役員（協議会会長、副会長、連合自治会長、事業・振興部長、文化部長）で協議した結果、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、残念ながら今年度は「中止」にすることと致しました。コロナの先行きは、不透明です。皆様におかれましては、新しい生活様式をベースに、健康第一にご自愛いただきますようお願い致します。

「地域づくり計画」作成着手

わたづコミュニティ協議会が発足して4年目を迎え、「地域づくり計画(10年計画)」

の作成が求められています。

今年度は、その第一歩として、地域の将来像と、地域の現状等について、住民の皆さんの声を聞くこととし、七つの自治会の会長さんにアンケートをお願いして、役員会等で各地区の声を吸い上げていただきました。

以下、アンケートの項目と、寄せられた意見の概要（多い順に三つ選んで）をお知らせします。

項目1：(理想) 渡津をどんな町にしたいですか？

各地区からたくさんの
意見が寄せられました。

- ① 安全・安心な町（防犯・防災）
- ② 交流があり、活気のある町
- ③ 健康的な町
- ③ 協力し合える町

項目2：(現状) 地域にある困りごとは？

- ① 自治会の弱体化（役員の高齢化、役員を受け取る人がいない、未加入）
- ② 若者（子ども）の減少
- ③ 空地・空家の増加 ③ 防犯・防災（空巣、街灯、防災設備、避難訓練）



項目3：(資源)地域にあるいいものは？

- ① 自然（海、山、川、河川敷、海産物）
- ② 歴史・伝統文化
- ③ 学校（小・高・養護学校）

項目4：(問題)理想を妨げる要因は？

- ① 非協力的
- ② 少子高齢化
- ③ 組織の停滞と連携の未構築
- ③ 交流の減少（行事への不参加）

項目5：問題解決の取り組みとして、どんなことが考えられますか？

- ① 他団体との協力（他地区、高校生ボランティア、PTA、自治会とコミュニティとの連動）
- ② 声かけ
- ③ 世代間交流（幅広い年齢層による参画）

以上、各自治会から寄せられた意見をもとに、これから、わたづコミュニティ協議会として合意形成を図りつつ、地域の将来の姿を思い描き、現状と照らし合わせながら、将来像に向かって必要な取り組みを「地域づくり計画」としてまとめていきます。

本協議会には現在7部会ありますが、部会の再編成、部員の確保も課題に挙がっています。今後、協議会が決定した方向性に合わせて、部会の活動の整理もしていきながら、「わたづコミュニティ協議会」がさらに発展していくよう取り組みを進めていきます。

ありがとうございました ～食改奉仕作業～

9月1日、食改（食生活改善推進協議会）の会員さん12名が奉仕作業をしてくださいました。

残暑の厳しい中、調理室のコンロ台磨き、収納棚の拭き掃除、調理器具の整理整頓、ふきんの洗濯等、普段あまり手が回らない所を中心にきれいにしてくださいました。

こうした環境整備のお蔭で、当センターの調理室はとても評判がよく、町内外の方々が定期的にご利用されています。食改の皆さん、いつもありがとうございます。



10月の行事予定



- 1日(木)民生児童委員定例会
- 4日(日)教育・教養部主催「わくわくウォークラリー」
- 5日(月)胃ガン検診
- 18日(日)大元センター掃除